7／28（月）～7／30（水）の行事

SORACHI 空知 HOKKAIDO

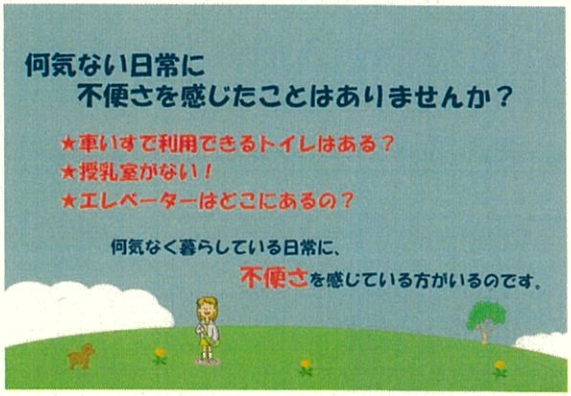
報道発表資料の配付日時　令和７年（2025 年）　７月　18　日（金）　10 時　00　分

発　表　項　目 （行　事　名）	「令和７年度（2025 年度）福祉のまちづくり展」の開催について
概　　要	**ポイント** ■ **多くの方々に福祉のまちづくりについて考えていただく契機となるよう福祉のまちづくり展を開催** ■ **まちづくり展では、「北海道福祉のまちづくり条例」や「北海道福祉のまちづくり賞」等の様々な取組をパネル等により紹介** **※なお、令和６年度の北海道福祉のまちづくり賞では、公共的施設部門において、南幌町の「子ども室内遊戯施設はれっぱ」が受賞（空知での受賞は平成 22 年度以来 14 年ぶり）** ■ **今年度は、「市民交流施設であえーる岩見沢」内における、店舗が立ち並び、人通りの多い１階大掲示板前で開催** 道では、すべての道民が等しく自由に行動し、様々な分野に社会参加をしていく機会を等しく持つことができるよう、その基盤となる「福祉のまちづくり」を推進しており、条例の制定や表彰等、様々な取組を行っています。 今般、空知総合振興局では、北海道福祉のまちづくり賞の受賞者や各種取組をパネル等で紹介する「福祉のまちづくり展」を開催します。 ＜令和７年度（2025 年度）福祉のまちづくり展の概要＞ １　開催期間 令和７年（2025 年）７月 28 日（月）～７月 30 日（水）まで ２　開催場所 市民交流施設であえーる岩見沢　１階大掲示板 ３　展示内容 （１）北海道福祉のまちづくり条例の概要 （２）道民福祉の日の概要 （３）北海道福祉のまちづくり賞の概要及び受賞者（Ｒ６）等
参　　考	令和７年度は、６月から令和８年２月にかけて、本庁及び各（総合）振興局において、持ち回りで開催しております。

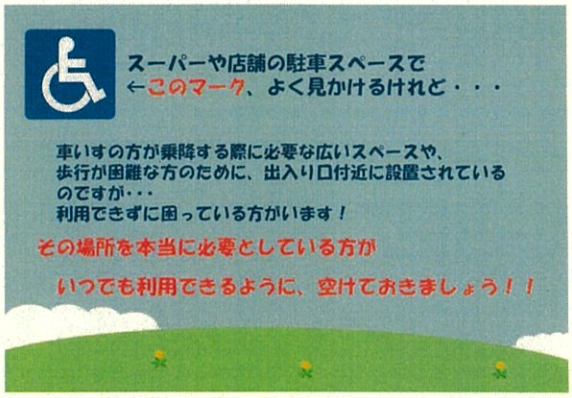
報道（取材）に当たってのお願い	会場に担当者は常駐しておりませんので、取材される際は、事前に下記担当者宛て連絡くださいますようお願いします。

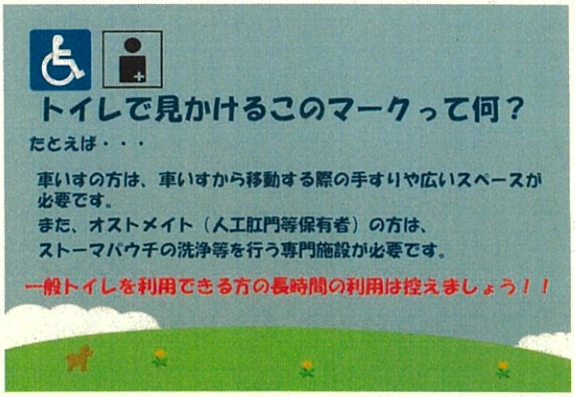
担　　当 （連　絡　先）	空知総合振興局保健環境部社会福祉課　課長　影山　章 ＴＥＬ　０１２６－２０－０１７３（直通）

北海道福祉のまちづくり条例の概要①

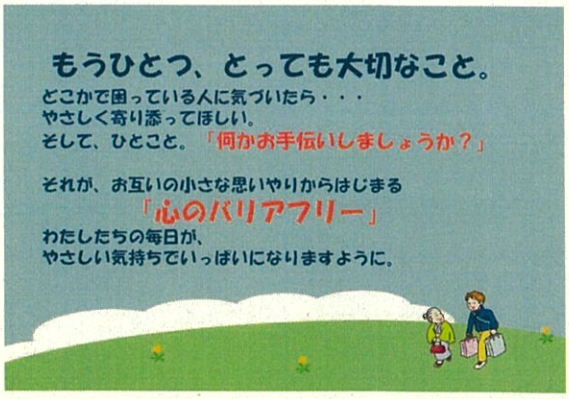


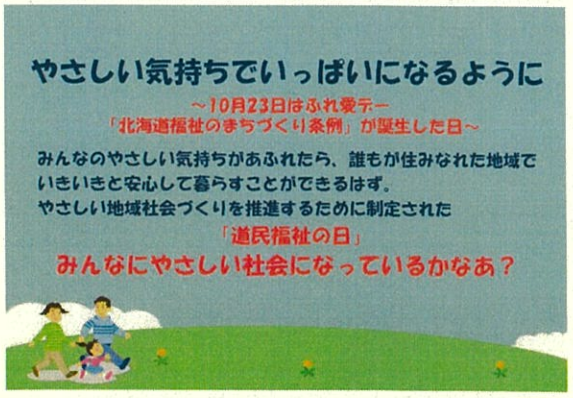
北海道福祉のまちづくり条例の概要②





道民福祉の日の概要





みんなにやさしいまちづくりを もっと広げていくために

北海道では
福祉のまちづくり表彰を実施しています。

ご存じですか？

- 居心地の良い病院や公園
- アイデアいっぱいの福祉用具
- 協力しあえる楽しい社会活動

などを対象としていますが、最新の受賞作品は・・・

令和６年度　北海道福祉のまちづくり賞
（公共的施設部門）

南幌町 子ども室内遊戯施設 はれっぱ

【緑あふれる自然環境で、子どもを育み誰もが集う交流の室内遊戯施設】
のどかな農業地帯と振興住宅地に隣接する公園内に建設された子ども室内遊戯施設「はれっぱ」は「はぐくむ・かんじる・であう・あんしん」のテーマが見える。木の香りあふれる施設内は大きなガラス面を通して四季の移り変わりを感じることができ、交流エリア、体験エリア、遊戯エリアは多目的要素があり活用の幅を広げる。
子どもの視点と利用者の利便性を重視した福祉的配慮が整備され、誰もが安心して楽しめる施設であり、子育て支援に取り組む南幌町のまちづくりが高く評価された。

交流エリア・体験エリア

遊戯エリア

多機能WC

受賞者の声
季節や天候を問わず、幅広い世代の方がいつでも安心して利用できる交流拠点施設として整備しました。これからも、町内外から訪れる多くの方が笑顔で楽しめる施設となるよう、施設運営に努めて参ります。

所有者：南幌町
設計者：株式会社　創建社
所在地：南幌町美園３丁目１

令和６年度　北海道福祉のまちづくり賞
（活動部門）

北海道札幌あいの里高等支援学校 北海道教育大学札幌校

【子どもからお年寄りまでが参加し、地学協働の中心的な活動を実践】
「参加者それぞれが主役になって自己実現する場」「障がいがあるなしではなく、学生からお年寄りまで、様々な人が必要とされながら関わり合える場」の２点を目指して活動。札幌市北部の地域活性化を目指し、様々な人が関われるコミュニティを作ることで、共生社会の実現につながる取組を行っている。
高等支援学校が中心となり、地域・大学などと連携を深めながら取り組み、多くの人が参加している活動であることが高く評価された。

キッチンカー販売

ステージ発表

出展ブース

受賞者の声
地域の人が協働するイベントを本校と教育大を中心に運営しました。たくさんの参加者を見て感動しましたし、活動への充実感を得ることができました。今後も地域の人がつながりの輪を広げられるよう取り組んでいきます。

所在地：札幌市北区あいの里４条７丁目１番１号
札幌市北区あいの里５条３丁目１番３号

令和６年度　北海道福祉のまちづくり賞
（活動部門）

一般社団法人 余市観光協会

【Yoichiタータンを通じて、誰もが笑顔で暮らせる町づくりを！】
町の宝物「りんごの赤」「余市湾の青」「波と雲の白」を表現した格子柄のYoichiタータン生地を活かした商品開発を養護学校と連携して行っており、ＪＲ余市駅店舗への社会見学や地域の清掃活動への参加、地域住民との触れ合いなど、生徒の外出の機会増加や町民との交流の機会拡大に貢献している。
余市町の資源を活用し、学校や施設、事業者の連携による商品開発など、つながりとともに地域を盛り上げる取組が高く評価された。

タータンクリップを制作する
(合)新星あおぞらの利用者

JR余市駅直結の売店「エルラプラザ」
でのタータン販売の様子

コサージュを試作する
余市紅志高校の生徒

受賞者の声
この度の受賞は、余市養護学校をはじめ多くの方々と共に取り組んだ余市タータンを活用した商品作りが評価された結果です。地域の魅力を広め、福祉と連携したまちづくりに貢献できることを大変光栄に思います。

所在地：余市郡余市町黒川町５丁目４３番地

店舗などの駐車場にある

このマーク→ は、

自動車の乗降に広いスペースを

必要とする車いすの方や、

歩行が困難な方のために出入り口

付近に設置されています。

本当に必要としている方のために、

その方がいつでも利用できるように

空けておきましょう！！

北海道保健福祉部福祉局地域福祉課

障がい福祉に関するマークを知ろう

障がい者のための国際シンボルマーク

車いす使用者に限らず、障がいのある人が利用できる建物や施設を示す世界共通のマークです。

盲人のための国際シンボルマーク

視覚に障がいのある人のための世界共通のマークです。信号が青になったことを音声で知らせる音響装置付き信号機など、視覚に障がいのある人が利用する機器等に表示されます。

耳マーク

外見ではわかりにくい聴覚に障がいのある人のために使用されているマークです。
聞こえが不自由なことを表すと同時に聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を示すマークです。

ハートプラスマーク

身体の内部に疾患のある人のためのマークです。
外見からわかりにくいため、誤解を受けることがあります。そのような人の存在を視覚的に示し、理解と協力を広げるために作られました。

オストメイトマーク

オストメイト(人工こうもん・人工ぼうこうを使用している人)を示すマーク。オストメイト対応トイレなどに使用されています。

ほじょ犬マーク

盲導犬、聴導犬、介助犬等、全ての身体障がい者補助犬同伴の啓発のためのマークです。
公共施設や、交通機関、スーパーやレストランなどの民間施設では、身体障がい者補助犬を同伴するのを受け入れる義務があります。

ヘルプマーク

義足や内部障がい、妊娠初期など、外見からは分からなくても、手助けや配慮が必要な人のためのマークです。

マタニティマーク

妊産婦が交通機関等を利用する際に身につけることで、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくするためのマークです。

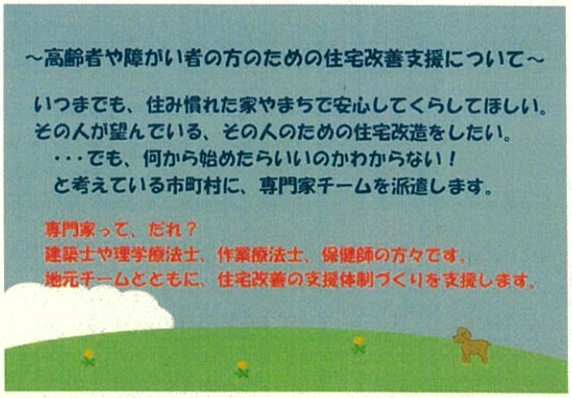
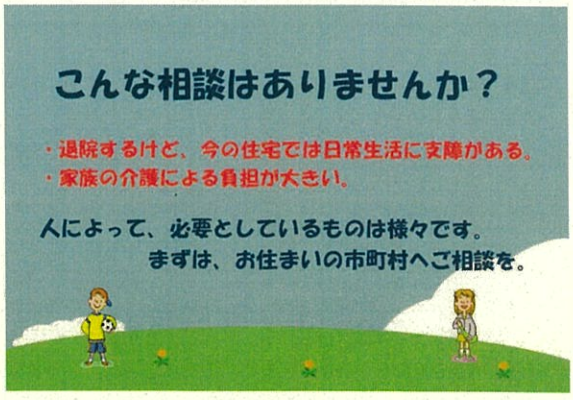
身体障害者標識

肢体不自由であることを理由に運転免許に条件を付されている方が運転する車に表示するマークです。

聴覚障害者標識

聴覚障害があることを理由に運転免許に条件を付されている方が運転する車に表示されるマークです。

高齢者運転標識

「加齢に伴って生ずる身体の機能の低下が自動車の運転に影響を及ぼすおそれ」のある70歳以上の方が運転する車に表示するマークです。

高齢者・障がい者住宅改善支援地域ネットワーク事業の概要